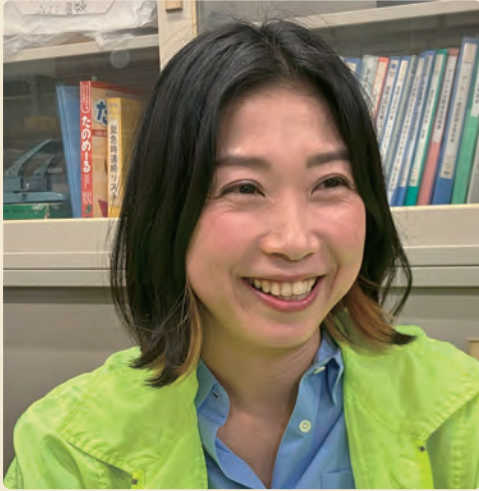


商店街にさらなる賑わいを ～商店街における女性の活躍～



赤羽スズラン通り商店街振興組合 専務理事
丸野 由美子さん

J R赤羽駅東口から徒歩3分の場所にある赤羽スズラン通り商店街振興組合（通称：LaLa ガーデン）。その専務理事を務める丸野由美子さん。商店街の中ではただ一人の女性役員として、様々なイベントの企画や時代に合わせた組織運営など、自分が生まれ育った商店街が賑わい続けるように商店街に新しい風を吹き込んでいる。

物産展で活性化を

インターネットを利用して買い物をする人が増える中、“このままではいけない”と、思いついたのが物産展。今年で3年目、回数にして5回目の開催とあって認知度も高まり、多くの買い物客が開催を待ちわびるようになってきた。「私が理事になったのが、ちょうどコロナ禍なので、女性が好きな物産展だとか、旅行に行けないのがすごくもどかしくて、私自身、物産展が大好きで、いろいろなところを巡ったりするので、それであつたら商店街でできないかなということで北区の姉妹都市に声を掛けて、来てくださったのが群馬県中之条町でした。今回は、群馬県中之条町と一緒に、青森県の東通村も参加することになりました」



物産展

今後の抱負

丸野さんの目標は、週に1回のウィークエンドマーケットを実施すること。「今はウィークエンドマーケット自体は年に2回だけですけれども、その間に盆踊りをやったりとか、アニバーサリーというようなイベントもやっています。それが毎月1回に増えて、隔週に増えてというふうに、ちょっとずつ、お客様が『何かやってるね、いつもこの商店街は賑わっているね』と言われるような商店街にしていきたいというのが今後の目標になります」



事業計画の打合せ

女性の活躍に向けて

いろいろなフィールドで活躍する女性がいると思うのですが、この商店街のフィールドは、本当に女性が少なく…、けれども女性だからこそできることが多くて、みんな助けてくれますし、そういう中で活躍できるかはわからないですけれども、私なりに、私のやりたいことができる商店街にぜひ、みんなで頑張っていきたいと思っていますので、皆さん、頑張ってください。



物産展の準備